10年たったら、 とりカエル。

お宅の火災警報器の話です。



住宅用火災警報器は、

10年を目安に、とりカエル!

わが家と家族を守る基本です。

住宅用火災警報器に関するお問い合わせは

フリーダイヤル 0120-565-911

受付時間:月曜日から金曜日までの9時~17時(12時~13時を除く)



住宅用火災警報器は、 ①年を目安に交換を おすすめします!

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や 電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるため、とても危険です。 10年を目安に交換しましょう。



「設置時期を調べるには」

火災警報器を設置したときに記入した「設置年月」、 または、本体に記載されている「製造年」を確認してください。

新しい火災警報器に交換したら!

本体の側面などに、油性ペンで「設置年月」を記入しましょう。

これから10年間、 また安心を見守るよ!



記入例

設置年月 2014年9月

●取扱説崩患は、大切に保管してください。

定期的に作動確認し、音を聞きましょう!

ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。

●定期的に家族で火災時の警報音を確認しましょう。

正常な場合は?

正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音が鳴ります。





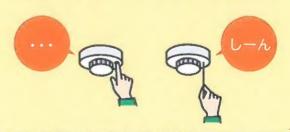




注)警報音はメーカーや製品により異なります。

音が鳴らない場合は?

電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。



それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」 です。取扱説明書をご覧ください。



- 火災警報器の種類によって、細かい注意点が異なります。製品に附属している取扱説明書を必ずご覧ください。
- お手入れや作動確認は、高所での作業となり、転倒や落下などの危険があります。安定した足場を確保して、作業を行ってください。
- 捨てる際は、本体と電池を別にして捨てましょう。お住まいの各自治体が定める条例に従って廃棄してください。

一般社団法人 日本火災報知機工業会

〒110-0016 東京都台東区台東 4-17-1 偕楽ビル(新台東)